

ポルテスキャップの新しいオートクレーブ対応のBLDCモータコントローラー

ポルテスキャップは、大骨用整形外科手術ハンドピースのモータを駆動する新しいオートクレーブ対応のブラシレスDCモータコントローラーCNT1530を発表しました。このコントローラーは、市場において先駆的なポルテスキャップのオートクレーブ対応設計能力と外科手術の専門知識が活かされており、整形外科市場に対し信頼性が高く、カスタマイズ可能なソリューションを提供します。この新しいコントローラーを使用することで、お使いの外科用ハンドツールの性能と信頼性を向上させ、市場に迅速に適応させることが可能になります。

オンボードホールエフェクトセンサーを活用するCNT1530コントローラーは、この設計によって可能になった速度や方向の磁気作動により、機械部品を省くことで並外れた信頼性を実現しました。さらに、電子部品はアルミ製ハウジング内でシリコンポッティング材に封入されているため、滅菌洗浄機やオートクレーブでの過酷な環境から回路基板を保護することができます。コントローラーは幅広い入力電圧に対応するため、様々なバッテリーで使用することができます。フォームファクターが小さく、コントローラーをツールのピストル型グリップに収めることができるため、設計者は人間工学に基づいた優れた設計が可能となります。

新しいBLDCコントローラーは、ポルテスキャップの大骨整形外科用モータに対応
します。独自ソリューションを必要としているパートナーに合わせてカスタマイ
ズすることが可能です。